

# 池中だより

## 【教育目標】

- すすんで学び実践する人
- 感謝する心を持ち責任を果たす人
- 心身ともに健康な人

12月号

平成25年12月2日

豊島区立池袋中学校

## 学校評価

校長 堀 利光

今年度もより良い教育活動を展開するための学校評価をお願いする時期となりました。いわゆる「PDCAサイクル」の一つとして、計画（Plan）を立て、その計画に基づいて学校の運営（Do）を進める。そして、その取り組みを評価（Check）する段階が自己評価です。さらに、この評価の結果を踏まえ、次年度以降の取り組み（Action）に移行していくということになります。

この学校評価（自己評価）は、保護者による評価・学校運営連絡協議員による評価・教職員による自己評価の三つがあります。この三つに加えて生徒による授業評価を行うことで、指導法の工夫・改善、授業力の向上にも生かしていくことができます。

いずれの評価も学校を改善していこうという点では一致します。とはいっても、保護者の皆様方には、授業や学校行事を参観していただく回数や学校が適切な資料を用意して十分な説明を行う機会が少なかったりして、これら进行评估するのは「わからない」ということになってしまうのではないのでしょうか。

そこで今年度は、学校評価を少しでも答えやすい形にするため、文言を手直しするとともに設問も整理しました。

さらに、今年6月に「いじめ防止対策推進法」が成立し、9月28日から施行されたのを機に学校評価に一項目を入れました。本校では、いじめの未然防止・早期発見のため、「いじめはしない・させない・許さない」の指導の徹底はもちろんのこと、4～5月にかけて1年生全員対象の三者面談とスクールカウンセラーによる面接、7月のQ-U検査の結果に基づいた8月下旬の二者面談、6月と11月のふれあい月間における調査等を行っています。様々な機会を通して今まで以上に生徒と向き合うとともに、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・外部との相談機関等との連携を密にし、相談体制を充実させています。

年度当初4月13日（土曜日）の全体保護者会において「今年はコレをやります」という形で提示した、PDCAサイクルということで言えば計画（Plan）を以下に列举します。

- 基礎学力の充実
- ・放課後の補習教室（トライアル教室・学習チューター制度）
- ・サマースクール
- 理数フロンティア校
- ・ボランティア大学生による授業参加
- ・理数教育地区公開講座として、理科・数学の授業を地域に公開  
→1月11日のとしま土曜公開授業で行う
- ・域内の学校の教員を対象とした研修の実施
- 図書館司書の配置
- としま学校安全安心メールの導入
- 部活動の維持・継続 運動系7部・文化系6部（1部増加）
- 給食指導に副担任も加わり、教室で食べる
- 給食の回数を前年度より増やす（6回増加）
- 運動会で女子生徒がダンスを行う
- 学習発表会の学年合唱は生徒が指揮をする

年度途中ですが、今日現在ほとんどの項目で実行（Do）することが出来ています。学校評価（Check）をする時の参考にしていただければと思います。

三年生はいよいよ進路決定に向けての大切な時期となります。一・二年生も先輩の背中を見ながらさらなる成長が期待される時です。今年を振り返り、良いところはさらに伸ばし、不十分なところは改善していくとともに、迎える新しい年は、さらにパワーアップし、大きく飛躍する池中生であることを望みます。